

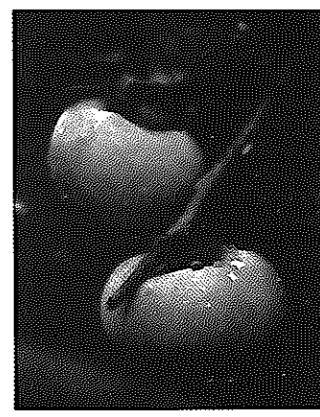
身の回りの出来事などを500字程度にまとめて投稿してください。紙面の都合上、若干手直しさせていただくこともあります。あて先は(〒950-1292)白根市大字白根1235 白根市企画財政課秘書広報係)です。

父をしのび

河内 勝哉
(六十歳・鬼新田)

去る七月十七日の早朝午前二時過ぎ、父が永遠に旅立ちました。八十四年の生涯でした。父の生きた時代も人生も、決して楽なものではありませんでした。父は町人の子として生まれ育ち、十四歳の春、農家の後継者としてわが家の養子に迎えられました。慣れない農作業に励み、農外収入を求めて土木作業の労働もしました。新婚直後に急性肺炎になり、十一日間の闘病。その半年後には愛妻やわが子、高齢の義父母を残して大東重戦に出兵し、祖国防衛のため七年間の兵隊生活を送りました。終戦後も荒れ放題になった農地を耕し、懸命に働き続けました。毎月の苦しい家計をやり繰りして、私たち四人の子を育て、病弱と視覚障害で人並みに

に学業も受けられず、働くこともできなかった私を、いつも優しく見守ってくれました。父の持ち続けた思いやりや正直さが、家を守ってきたのです。私たち四人が成長し、今度はわが子や孫のため、社会のために尽くせることを、今は亡き父に感謝しています。そしてその精神を忘れることなく、今後も務めていきたいと思っています。



やさしさを返す

袖山 ヨイ
(七十六歳・桜町二)

桜町の地蔵様は、大変子供好きです。そのせいか桜町は昔から子供が多い町です。節句やお祭りでは大勢の子供たちが凧や灯ろうを引き、綱が足りないくらいです。地蔵様のおかげで事故もなく、いつも感謝しています。そんな大事な地蔵様のやさしさを、二度も盗まれました。最初に盗まれたのは今年の春のお祭りの前でした。今度は盗まれないよう、重くて大きくて錠前もがっちりとしたものを作り、みんな喜んでお参りをしていました。と

ころが二カ月もたたないうちに、また盗まれたのです。なんと心無い人がいるのでしょうか。地蔵様は何も言いません。でも盗んだ人は罰が当たって、そのうち事故に遭うかもしれません。家族を悲しませないでください。それに、あんなに立派で大きな箱をどうしたのですか。壊したり燃やしたりすることなどできないでしょう。地蔵様にとっては大事な財産なんです。どうかやさしい銭箱を返してください。

母

田村 博子
(五十一歳・南新町)

母が脳梗塞になって十年ほどになります。大きな手術もし、去年は転んで骨折。リハビリの途中で痴ほうが始まり、歩くことができないまま退院しました。今では危ないながらも歩くことができますが、家とみずき苑を行ったり来たりして生活しています。私の母への看病について、幸いにも主人は「安心できる人がそばにいて、お母さんも気持ちよく過ごしていただけるのでいいんじゃないか」と言ってくれます。私も幸せ、母も幸せ。今まで親孝行できなかった分を、これからしていきたいと思っています。

市民文芸

俳句
紙魚食ひの祖母の手沢の実語教 山田 孝
塩盛りて夕水打ちし繩のれん 堀内ナナ子
白桃の一粒選りの重さかな 樋口 トシ
蜂の小さな風に吹かれ来し 公條 雪夫
蟬雲ねぐらをめぐす鳥の群れ 細貝 漢子
あれが佐渡あれが粟島夏の海 五十嵐寛吾
塵線の跡そのままに花芒 小林 光子
菅笠をぬいで汗拭く踊りの子 勝山 絢子
朝顔の咲きのぼりたる二階かな 安澤 飛浪
喜雨の中ぬれてあれこれ種を蒔く 小林 すみ
たずさふる手に風鈴の鳴りにけり 五十嵐智恵子
一本の葉で間引菜摘りけり 池乗 北魚
さざなみの雲ある日和燕帰る 山田 栄一
人の和を神が結びし秋祭 間島きよ子
高速道右も左も芋嵐 塚本 静子
燕帰る歩を止め点となるまでを 小林富沙子
変らざる里の裏庭芋嵐 真嶋つぎえ
秋燕水の高なる築場かな 金子 千代
子の嫁ご思いに似し秋燕 遠藤 大蔵
共に老幼幼な名呼ばれ村まつり 田中美根子
芋嵐白露の玉飛ばしけり 小林 なお
百姓の頭の中も芋嵐 丸山 虚秋
風予報帳おろして秋祭 知野信一郎

短歌
計報あり車椅子にて妻と行き悲しき現場 チョウコに示さる 小出熊四郎
わが如に深く根を張る荒草を大録研ぎて 思いきり刈る 星 ハツノ
夫にも呼ばれしことなきファースト・ネーム若き教師の呼ばは嬉しき 村山 和江
肌浄き少年佇ちて希臘の塑像は香きまなざしをする 関 悦子
ひそやかに我を刺さんと止まる蚊を打てば一時手の痺れあり 大旗 イツ
幼等にオルガン弾いてきかせむと楽譜を数字に直す老い夫 阪井いくの

川柳
一筋の恋ワイングラスが揺れている 織田 セツ
運動会も忘れてみな笑顔 田村 トリ
ワンカップちびちびなめるパスの旅 丸山 一郎
昨日今日明日が明るい絵具具 田村 恒夫
連合内閣手抜きバケツの中に組む 高橋祐四雄
十六夜の月も哭いてた台風禍 中村 尚治
縫っても裏はワラです泥まみれ 西条 ムラ
運動会日の九堂々胸を張る 山岡 フミ
条例に波長合わせる宮仕え 吉川 彰
年金も薬も貰う手がひとつ 今井 七郎
総裁選冷めてるピザを加熱する 大谷 龍吉
皺ひとつひとつに母のドラマあり 岡 満記子
良縁を信じ子離れ親ばなれ 鈴木 テフ
一日一善青空だけを見て生きる 今井八重子
豊かさが親子の絆細くする 河内 勝哉

広がれ健康家族

結核は過去の病気ではありません

結核はかつて「国民病」と言われ多くの人が発病して亡くなりましたが、医学の進歩と生活環境の改善によって急速に減少し、過去の病気と考えられるようになりました。しかし、実際には昭和五十年代から結核患者数の減少傾向は鈍化し、近年では学校や職場、病院などでの集団感染も見られるようになりました。そして平成九年、実に三十八年ぶりに新規患者数が前年より増加しました。このような状況を受け、厚生省では平成十一年七月「結核緊急事態宣言」を発令しました。

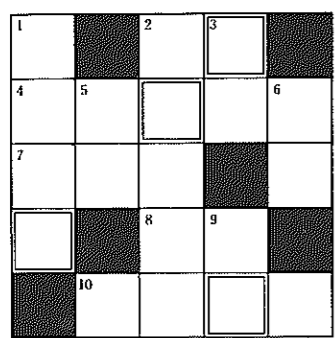
結核は的確に対応すれば発病を予防でき、万が一発病しても、早期の対応で確実に治ります。次の点に注意し、結核から身を守りましょう。

- ・ 風邪に似た症状に注意
肺結核の初期の症状は風邪によく似ています。体がだるい・疲れやすい・少しやせてくる・夕方になると微熱が出る・せきや痰が出て、ときに血痰が混じるなど、比較的軽い症状が長引くのが特徴です。せきや痰などの症状が二週間以上続くときは、必ず内科を受診し検査を受けましょう。
- ・ 結核の現状
結核はかつて「国民病」と言われ多くの人が発病して亡くなりましたが、医学の進歩と生活環境の改善によって急速に減少し、過去の病気と考えられるようになりました。しかし、実際には昭和五十年代から結核患者数の減少傾向は鈍化し、近年では学校や職場、病院などでの集団感染も見られるようになりました。そして平成九年、実に三十八年ぶりに新規患者数が前年より増加しました。このような状況を受け、厚生省では平成十一年七月「結核緊急事態宣言」を発令しました。
- ・ 結核から身を守るために
結核は的確に対応すれば発病を予防でき、万が一発病しても、早期の対応で確実に治ります。次の点に注意し、結核から身を守りましょう。
- ・ 結核を疑病したら
結核の治療は、早期に見つけて、抗結核薬をいくつか組み合わせることで六カ月間服用すれば、必ず治ります。専門の病院に入り、しっかりと治療を受けることが大切です。

広報クイズ

図書券が当たる!

はがきに答え(完成図は不要です)、住所、氏名、年齢、市や広報紙への意見を書いて、11月19日(金)必着で白根市企画財政課秘書広報係(〒950-1292)白根市大字白根(区)へお送りください。正解者の中から抽選で2人に500円の図書券、3人に粗品を差し上げます。正解者の発表は12月1日号で行います。10月1日号の正解はコシヒカリ。正解者は27人でした。▼図書券 池田哲子(高井東1)、梅沢京子(大通南1) ▼粗品 松尾イミ子(魚町5)、大竹一男(上赤浜)、山口真奈美(曙町)



- ◆ヨコのカギ
②これを立てると、ことが荒だつ。取れると人柄が穏やかになる
④演劇や音楽会などの内容を解説した小冊子
⑦悪いことをすると、ここへ入れられます
⑧体温や水分蒸発などの調節、感覚の受容のほか、呼吸も行います
⑩ざりがに、松、南と北
- ◆タテのカギ
①洋風前掛け
②日本で一番最初に月へ行った女性
③出帆には、これを打ち鳴らされた音が似合います
⑤滑りをよくするために塗ります
⑥ホッと安心してでなでおろすところ
⑨人の〇〇見て、わが〇〇直せ

□の中の字を並べてください。
ドジョウの友達です